

こんにちは、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷです。

すてっぷは、すべての人が性別にかかわらず個性や能力を発揮して責任を分かち合える社会＝ジェンダー平等社会をめざして設置された豊中市の拠点施設です。

「女はこうあるべき／男はこうあるべき」

ジェンダーによる決めつけや思い込みは私たちの身近にたくさんあります。

このハンドブックでは、ジェンダーにまつわるよくある疑問をピックアップしました。決めつけや思い込みにモヤモヤしたり、社会の仕組みに疑問を感じたとき、このハンドブックが考えるヒントになるかもしれません。

「ジェンダー」ってなに？「性別役割分担意識」ってなに？	01
「アンコンシャス・バイアス」ってなに？	02
日本は男女平等？	03
家事・育児の分担 家事も育児も妻の私がしないと!?	04
男性の働き方 男の自分が稼がないと!?	06
女性の働き方 働く女性は増えたけれど...?	08
女性の政治参画 女性は政治に向いてない？	10
シングルマザー シングルマザーってどう大変なの？	12
性的マイノリティ 性ってどんなふうにも多様なの？	14
職場のハラスメント これってハラスメント？	16
デートDV 束縛は愛されてるってこと？	18
もっと知りたい!	20

「ジェンダー」ってなに？

生物学的な性別をセックス(Sex)、社会の中でつくられた性別をジェンダー(Gender)といいます。ジェンダーは「女らしさ／男らしさ」といわれるものです。



「女らしさ／男らしさ」のイメージは私たちの周りにたくさんあります。けれども、女性だからといって「女らしさ」のイメージがすべて当てはまるわけではありません。男性も同じです。ジェンダーの枠に縛られると、自分らしく生きるのが難しくなってしまいます。

「性別役割分担意識」ってなに？

こんな考え方を見聞きしたことはないでしょうか。

女性は補助的な 仕事を するべきだ	リーダーは 男性が するべきだ	食事の配膳は 女性が するべきだ	男性が 妻子を 養うべきだ
-------------------------	-----------------------	------------------------	---------------------

「男は仕事」「女は家庭」とジェンダーの枠で役割を分ける考え方を性別役割分担意識といいます。

性別で役割を固定すると、その人自身が持つ個性や能力が発揮できず、生きづらさや男女間の格差につながります。